【写真】 おしゃべりルーム【とことこ】は毎月第１・３金曜日の午前 10 時～ 11 時半に生後９か月から１歳３か月のお子様をお持ちの方を対象に開催されています。ぜひ、ご利用ください！

平成 30 年（2018 年）６月 20 日発行
編集・発行　岩見沢市教育委員会
〒 068-0024　岩見沢市４条西３丁目１番地
であえーる岩見沢４階
第 40 号

教育広報

いわみざわ市の教育

－特集－

「えみふる」へ来てみませんか？

- 英語が話せる岩見沢の子どもの育成をめざして
- 栄養マメ知識
- おすすめの一冊
- ウィルチェアーラグビー強化合宿が行われます
- 教育長室から

岩見沢市教育委員会 Facebook

市内の教育に関する行事の情報、市教委ホームページの更新情報などを発信していますので、ぜひ「いいね！」してください。
https://www.facebook.com/edu.iwamizawa

えみふる へ来てみませんか？

「えみふる」は、であえーる岩見沢３階全体の子ども・子育て支援の拠点の愛称で、「笑み・笑顔がいっぱいにあふれる場所」という意味がこめられています。
子育ては楽しいことが沢山！でも同じくらいわからないことや不安なことも。
そんな時、気軽に相談できたり、誰かと話せる場があったらもっと楽しく子育てができると思いませんか？
「えみふる」は、子どもと子育てを応援する場所。みなさんを笑顔でおむかえします。

あそびの広場

幼児から小学生までが、季節や天候に左右されずいつでも遊べる屋内型のあそび場です。

幼児ことばの教室

小学校に入学する前のお子様のことばの育ちを支援します。
ことばの発達や発音、コミュニケーションに関する相談に応じています。

子育て総合支援センター

親子が交流する「ひなたっ子」や、子育て相談窓口があります。
親子で参加できる様々な活動も行っています。

保健センター

市民のみなさんの健康づくりを支えるための健康教育や健康相談をはじめ、母子手帳の交付や乳幼児健診、母親学級などの事業も行っています。

教えて！子育て総合支援センター

人気のある行事はなんですか？

毎月開催される「おしゃべりルーム（ばぶばぶ・とことこ）」が特に大人気です。

おしゃべりルームについて教えて下さい

「おしゃべりルーム」は妊娠中・はじめて子育てをされている方が対象で、親への支援や情報の提供および相談に対応しています。
妊娠中～生後８か月のお子様をお持ちの方は「ばぶばぶ」（毎月第２・４金曜日午後１時～２時半）に、９か月～１歳３か月のお子様をお持ちの方は「とことこ」（毎月第１・３金曜日午前10時～11時半）に参加できます。事前予約などは必要ありませんので、気軽にご参加下さい。

おしゃべりルームの開催がないときに利用できる場所はありますか？

常設型親子ひろば「ひなたっ子」が開設されています。
３歳以下（０か月～３歳11か月）のお子様と保護者が対象で月曜日から木曜日の午前10時から正午、午後１時から午後４時まで開設しています。
こちらも事前予約などは必要ありませんので、気軽にご参加下さい。

悩み事など、どこに相談するか迷ったときはどうしたらよいですか？

困ったり、迷ったりしたときには、子育て総合支援センター（TEL22-3337）に電話してください。家族の悩み・子育てや子どもの心身の発達など、専門職がお話しをお伺いします。

「えみふる」で見かけたら
気軽に声をかけてくださいね！

英語が話せる岩見沢の子どもの育成をめざして

英検学習会

平成30年度から新たに中学生を対象に英検3級対策のための学習会を年2回（7回ずつ）開催します。

英検学習会は4月から募集を開始し、1次試験対策を5月11日（金）から5月25日（金）にかけて全7回開催し、30名以上の生徒の皆さんに参加いただき開催しました。

英検3級（中学校卒業程度）の合格を目的とした学習会に中1、2年生の方にもたくさん参加いただき、英語力向上への意識の高さを感じました。部活や学校行事などの忙しい合間をぬって皆さんしっかりと学習に取り組んでいました。

次回は9月の開催を予定しており、学校を通じて7月頃に募集します。

土曜キッズ英会話

ALT（外国語指導助手）を講師として、コミュニケーション能力を高める英会話教室を開催します。平成30年度から対象学年が小学3年生からに拡大されました。

今年度の土曜キッズ英会話は4月から募集を開始し、第1回を5月19日（土）に開催し、100名近い児童の皆さんに参加いただいています。

予定の45名を大幅に上回る申込みをいただいたので、小学3～4年（9時45分～10時45分）、小学5～6年（11時～12時）の2クラスに分けて、申込みされた方全員に参加いただきました。

小学3～4年クラス：はじめは皆さん緊張した様子でしたが、開始10分程度で慣れ、ALTの先生の問いかけに応えられるようになり、英語でのコミュニケーションを積極的に体験していました。

小学5～6年クラス：学校での外国語活動の授業で基礎ができているのか、他校の児童がいる状況に戸惑いながらも、積極的に活動に参加していました。

おいしい！食べるよろこび 栄養マメ知識 健康なカラダを保つために

岩見沢市立学校給食共同調理所で働く栄養教諭がアドバイスします。

「運動をする人に大切な栄養素 ～ビタミンB1～」

ビタミンB1は豚肉、大豆や豆腐などの豆製品、ごまなどの種実類に多く含まれています。運動量が多くなるときは、食事の基本である主食、主菜、副菜、果物や乳製品を揃え、さらにビタミンB1を意識した食事をとりましょう。

ビタミンB群は「疲労回復ビタミン」といわれ、不足すると疲れやだるさを感じ、口内炎や肌荒れなどの症状が表れます。

特にビタミンB1は、主に糖質からエネルギーを作り出すのを助ける栄養素です。運動をする人は、たくさんのエネルギーを必要とするため、ビタミンB1をしっかりととる必要があります。

また、体の中に貯めておくことができないので、毎日欠かさずとらなければなりません。

読んでみませんか？「おすすめの一冊」 ～岩見沢市立図書館から～

岩見沢市立図書館にある本の中でおすすめの本を紹介していきます。

「わたしのそばで きいていて」

作　リサ・パップ
訳　菊田まりこ

あらすじ

マデリーンは、字を読むことが大の苦手。国語の時間に音読をあてられても、うまく読めません。間違えるたびに、クラスのみんながくすくす笑うので、自信がなくなってしまうのです。そんなとき、図書館で1匹の大きな白い犬と出会います。犬はマデリーンがどんなにつかえても、笑うこともせかすこともしないで、じっとマデリーンが本を読むのをきいてくれます。マデリーンも少しずつ、本を読むことが楽しくなり、人前での音読もこわくなくなっていって…

せかすことも、しかることもなく、ただ待ってくれる犬の存在が、「自分はダメ」とかたくなに思いこんでいる少女の心をとかしていく。その様子が、私たちに色々なことを教えてくれる絵本です。

ウィルチェアーラグビー
強化合宿が行われます！

ウィルチェアーラグビーは、車いすに乗って行うパラスポーツです。パラスポーツの中でも車いす同士の衝突が唯一認められている競技で、車いすを激しくぶつけ合いながらゴールを目指します。ボールをどの方向にパスするのか、判断力と予測力が大きく勝敗を左右します。

↑「ドォーーーン！」体育館の中に響く衝突音

岩見沢高等養護学校出身の池崎大輔選手が所属するウィルチェアーラグビー日本代表は、2016年リオデジャネイロパラリンピックで見事銅メダルを獲得しました。現在、2020年東京パラリンピックでの金メダル獲得に向け練習に取り組んでいます。昨年に続き、岩見沢市で強化合宿が9月に行われます。

教育長室から

「子育てと教育」

教育長　三角　光二

ジェーン・グドール博士というイギリス人の動物行動学者がいます。

彼女が4歳の時、祖母の農場で行方不明になり、警察が出動するほどの大騒ぎとなりました。4時間後、鶏小屋から一目散に母親のもとに駆け寄った彼女は、「ねえ、わたしね。鶏が卵を産むところを見たの。」と、一気に話し始めました。目を輝かせて懸命にその瞬間を伝えようとする娘の話に、母親はじっと聞き入りました。幼い娘の表情から、彼女が藁の中にじっと隠れて鶏の産卵を待っていたこと、4時間も耐えてようやく自分の願いが達成できたこと、その満足感でいっぱいの気持ちが理解できたのです。母親は、その探究心を大事に育てようと決めました。

そして10歳の時、「将来ジャングルで暮らしたい。」と言う彼女に、「あなたがそう思うなら、きっと叶うでしょうね。」と答えました。

ジェーンは、アフリカでチンパンジーの研究に取り組み、草の茎を使ってアリをとる行動からチンパンジーが道具を使うこと、草食動物と考えられていたチンパンジーが雑食であること、さらには性格に個体差があることを次々と証明し、世界的に著名な研究者となりました。

もしも母親が、彼女の思いを大切にしていなければ、彼女の夢はしぼんでいたかもしれません。子どもの成長を信じて待つこと、大人になった将来の姿を想像してしつけをし育てること、愛情のある関わりを持つことが、子育てで大切なことではないでしょうか。

学校では、子どもが自分の良さに気づき、夢を持ち、どんな人間になりたいかという将来の生き方や希望の抱ける教育に取り組んでいきたいと考えています。